



# 相高新聞

相生市山手1-722-10  
TEL.(0791)23-0800



HPのQRコード

令和5年度が始まりました。今年度も相高新聞をよろしくお願ひいたします。

四月十日(金)には着任式・始業式・入学式を、十一日(月)には離任式・対面式を行いました。

今年度は、小田校長をはじめ、八名の先生方が着任されました。どうぞよろしくお願ひいたします。



## 1学期始業式

小田校長から、お話がありました。一校長式辞一部抜粋

コロナ禍の3年間で、ICTの活用が急速に進み、人工知能記述(AI)も急速に進化を続けています。ICT機器の進歩や今なお続くウクライナ戦争の影響など、世界との距離はさらに縮まり、グローバル化が進展したように感じます。皆さんは、これから、こうした急速に変化し、進化する社会で生きていくこととなります。社会の変化や進歩に柔軟に対応し、適

応していかねばいけません。高校の3年間は、そのための力をつけるための本場に貴重な時間なのです。日本中が盛り上がったWBCでMVPとなった大谷翔平選手は、今回の大会でMVPをとることを高校3年生のときに目標に挙げていたそうです。皆さんも、夢を実現するために明確な目標を設定して地道に努力を重ねていけば、なりたいたい自分に近づいていけるはずです。

一人で頑張ることはとても辛いことですが、みんなで頑張ることです。どんなことも乗り越えられるようになります。お互いが切磋琢磨しながら成長していけるような学校にしてほしいと思います。※全文は相高HPに掲載

## 四十七回生

## 入学式

相高坂の桜も咲き誇り、四十七回生の入学を祝福しているようなこの佳き日に、第四十七回入学式を行いました。担任が新入生一人一



人を呼名し、四十七回生として、201名の入学が許可されました。新入生の皆さん、ならびに保護者の皆様、ご入学おめでとうございませす。心よりお祝ひ申し上げます。

一校長式辞一部抜粋

新入生の皆さんが過ごしてきた中学校生活は、まさにコロナ禍の3年間であらゆる教育活動が制限されてきました。しかし、これからはその制約もなくなり、学校が本来の姿に戻ってくることとなります。今、新入生の皆さんは、これからの学校生活に大きな夢や希望に、胸を膨らませていることと思います。どうか、今の決意や気持ちとともにご家族をはじめ、これまでお世話になってきた方々への感謝の心を忘れず、この相生高校で充実した高校生活を送ってください。皆さんにこれから始まる高校生活で実践してほしいことが3つあります。一つは、色々なことに積極的にチャレンジすること、二つめはとんとん考えたり、調べたりする習慣を身につけること、三つめは他者のため、あるいは社会のためという視点をもって行動できる人になってほしいということです。本校での3年間の学びの中で、多くのことに積極的にチャレンジ



しながら、考える力と人とかかわる力をしっかりと身につけてください。そして、自分の夢の実現のため、そして社会のために、どんな困難に直面してもあきらめず、となく、知恵と勇気をふり絞り、仲間と協力して克服し、自己実現するとともに社会に貢献できる人になってほしいと願っています。私たち教職員は、皆さんの高校生活を全力でサポートしていきます。

※全文は相高HPに掲載

次に新入生を代表して大國結菜さんが宣誓を行い、PTA会長よりご祝辞をいただきました。式の最後には校歌紹介がありました。

## 離任式

小田校長から離任された先生方のご紹介の後、各先生方からお言葉をいただきました。相高での思い出や、生徒への激励や熱い思いが伝わってくるお話ばかりでした。



ご挨拶をいただいた後、生徒会代表として生徒会副会長の藤田さんがお礼



の言葉を述べ、生徒会執行部が花束を贈呈しました。新天地での活躍をお祈りいたします。



## 対面式

離任式に引き続き、47回生と46・45回生の対面式を行いました。校長先生のご挨拶の後、新入生を代表して船曳隆之介さんが挨拶を行い、在校生を代表して生徒会長の杉原 夢人さんが歓迎の言葉を述べました。



また、今年度は、離任式・対面式ともに全校生徒が体育館に集まり、3年ぶりに対面での実施をすることができました。

